

目的

ソフトウェア名	めじゃましアラーム
開発期間	2006/11/25～2007/6/1
目的	Javaで目覚まし時計を作成する。開発に際して、今後のアプリケーション開発での雛形になるよう、開発を管理するための各種ドキュメントを丁寧に作成する。 なお、本ソフトウェアは公開に向けて丁寧に開発し、その開発の流れやドキュメント類も日記で公開する。

リリース管理

項番	バージョン	リリース予定日	リリース実施日	概要
1	1.0.0	2007年1月1日		アラーム鳴動機能、アラーム一覧表示機能をサポート。コマンドライン+設定ファイル読み込みで起動する。設定ファイルは、単一のアラーム設定のみ可能。
2	1.1.0	2007年2月1日		アラームのGUIによる設定機能のサポート。
3	1.2.0	2007年3月1日		アラーム抑止機能のサポート。
4	1.3.0	2007年4月1日		アニメーション機能のサポート。
5	1.4.0	2007年5月1日		インストール/アンインストールなどのサポート。1系の最終バージョン。

※リリース実施日は、リリースする日付を記入する。

機能設計

項番	機能ID	大分類	小分類	機能項目	副機能項目	機能詳細	バージョン	進捗状況	
1	A	アラーム機能						1.x	未開始
1.1	AP			アラーム鳴動			1.x	未開始	
1.1.1	APA01			自動アラーム発生	アラーム発生開始	<p>【機能内容】 設定された条件を満たすと、自動的にアラームがなる。以下の条件を設定できる。 ・曜日： 特定の曜日に鳴らしたいときに使用する。 ・年月日： 特定の日付で鳴らしたいときに使用する。 ・有効開始年月日： ある日付を境に条件を有効にしたいときに使用する。 ・有効終了年月日： ある日付を境に条件を無効にしたいときに使用する。 ・開始時刻： なり始める時刻を指定する。 ・事前アラーム： あるアラームが完了した後、このアラームを再生する際に設定する。 なお、これらの条件は全てAND条件とする。曜日と年月日が矛盾する場合、アラームはならない。曜日限定で指定したい場合は曜日のみを、ある特定の日付のみ鳴らしたい場合は、年月日のみを指定する。 このAND条件は、有効開始年月日および有効終了年月日にも適用される。 事前アラームと開始時刻が重なった場合、このアラーム設定は無効となります。</p> <p>【異常時処理】 ・曜日と年月日双方が設定されていない → MWAPA0102 ・開始時刻と事前アラーム双方が設定されていない → MWAPA0101 ・曜日と年月日が矛盾している → MWAPA0110 ・曜日と有効期限が矛盾している → MWAPA0109 ・有効期限と年月日が矛盾している → MWAPA0104 ・有効期限が矛盾している → MWAPA0103 ・開始時刻と事前アラーム双方が設定されている → MWAPA0108 ・事前アラームに対して曜日が矛盾している → MWAPA0105 ・事前アラームに対して年月日が矛盾している → MWAPA0106 ・事前アラームに対して有効期限が矛盾している → MWAPA0107</p>	1.0	未開始	
1.1.2	APA02				アラーム発生終了	<p>【機能内容】 アラーム開始後、設定された再生条件を満たさなくなると、自動的にアラームが鳴り止む。以下の条件を設定できる。 ・再生時間： 音声の再生時間を設定する。 ・再生回数： 音声の再生回数を指定する。 ・時間内繰り返しオプション： 再生完了時間に到達する前に音声の再生を終えてしまった場合に、繰り返し再生を続けるかを設定する。 なお、これらの条件は全てAND条件とする。すなわち、再生時間と再生回数が同時に設定されている場合、短い方が優先されることになる。また、時間内繰り返しオプションがオフの場合、再生回数が2以上に設定されていたとしても、繰り返し再生を行わない。 複数のファイルが選択されている場合、毎回異なるファイルを再生する。</p> <p>【異常時処理】 ・再生時間と再生回数の双方が設定されていない → MWAPA0201 ・再生時間と再生回数の双方が設定されている → MIAPA0202 ・再生回数に対して時間内繰り返しオプションが設定されている → MIAPA0203</p>	1.0	未開始	

機能設計

1.1.3	APA03			音量変化	<p>【機能内容】 アラーム発生中、設定された条件ごとにアラームの音がだんだん変化させる。以下の条件を設定できる。 ・開始音量：アラーム開始時の音声の再生音量 ・終了音量：アラーム終了時の音声の再生音量 ・変化種別：音量を変化させる方法(時間線形と回数線形が選択できる) 変化種別については、時間線形と回数線形が選択できる。時間線形は、再生時間を100としたとき、各1ごとに(終了音量－開始音量)÷100の音量だけ変化させる。回数線形は、再生回数を1回増やすごとに(終了音量－開始音量)÷再生回数 の音量だけ変化させる。</p> <p>【異常時処理】 ・開始音量と終了音量が一致している → MIAPA0301 ・変化種別に無効な値が設定されている → MIAPA0302</p>	1.0	未開始
1.1.4	APA04			アラーム単一制限	<p>【機能内容】 アラームが常に一つしか実行されないように自動的にアラームを停止する。最新のアラームのみが優先され、その他のアラームは全て停止される。なお、同時刻に再生が設定されているアラームについては、設定内で、後ろに設定されているものが優先される。 なお、優先度の高いアラームが再生されようとしたとき、そのアラームが無効(音声ファイルが設定されていないなど)の場合、そのとき再生されているアラームを継続する。</p> <p>【異常時処理】 ・新規アラーム再生により前アラームが無効となった場合 → MIAPA0401 ・新規アラーム再生しようとしたがアラーム設定が無効だった場合 → MIAPA0402</p>	1.0	未開始
1.1.5	APS01		手動アラーム停止	キーボードによるアラーム停止	<p>【機能内容】 アラーム発生中に、キーボードのキー操作で手動でアラームを止めることができる。アラーム再生画面が表示されている時にのみ有効。</p>	1.1	未開始
1.1.6	APS02			ボタンクリックによるアラーム停止	<p>【機能内容】 アラーム発生中に、マウスを使ったボタンクリック操作で手動でアラームをとめることができる。アラーム再生画面が表示されている時にのみ有効</p>	1.1	未開始
1.1.7	APT01		音声再生	midiファイルの再生	<p>【機能内容】 アラーム再生時にmidiファイルを再生できる。</p> <p>【異常時処理】 ・ファイルが存在しない場合 → MWAPT0101 ・ファイル再生中にエラーが発生した場合 → MWAPT0102</p>	1.0	未開始
1.1.8	APT02			wavファイルの再生	<p>【機能内容】 アラーム再生時にwavファイルを再生できる。</p> <p>【異常時処理】 ・ファイルが存在しない場合 → MWAPT0201 ・ファイル再生中にエラーが発生した場合 → MWAPT0202</p>	1.0	未開始
1.1.9	APT03			auファイルの再生	<p>【機能内容】 アラーム再生時にauファイルを再生できる。</p> <p>【異常時処理】 ・ファイルが存在しない場合 → MWAPT0301 ・ファイル再生中にエラーが発生した場合 → MWAPT0302</p>	1.0	未開始

機能設計

1.1.10	APT04			mp3ファイルの再生	<p>【機能内容】 アラーム再生時にmp3ファイルを再生できる。</p> <p>【異常時処理】 ・ファイルが存在しない場合 → MWAPT0401 ・ファイル再生中にエラーが発生した場合 → MWAPT0402</p>	1.0	未開始	
1.1.11	APT05			ワイルドカード指定によるファイル再生	<p>【機能内容】 ワイルドカードを用いて、複数のファイルを選択し、再生対象とすることができる。以下の条件を再生ファイルの決定条件とすることができる。 ・ファイルパス: ワイルドカードによるファイルを指定する ・再生順序: ランダム or ファイル名順</p> <p>【異常時処理】 ・ワイルドカードに該当するファイルが存在しない場合 → MWAPT0501 ・再生順序が無効な場合 → MWAPT0502</p>	1.0	未開始	
1.1.14	APF01		あと5分	5分後に再度アラームを鳴動	<p>【機能内容】 マウスもしくはキーボード操作により、5分後に再度同一のアラームを再生させることができる。この5分という時間は設定ファイルにより可能。アラーム再生画面が表示されているときのみ有効。 なお、この機能を実施した場合、5分間の間は、他のアラームは抑止される。5分後に再度再生が開始した時点で、他のアラームへの抑止は解除される。すなわち、5分後に再生中に他のアラームの発生条件を満たした場合、他のアラームが優先される。</p> <p>【異常時処理】 ・抑止中にアラーム再生条件を満たした場合 → MIAPF0101</p>	1.1	未開始	
1.2.AE		アラーム設定				1.1	未開始	
1.2.1	AEA01		アラーム登録	アラーム一覧へのアラーム登録	アラーム一覧へ新しいアラームを追加する。その後、追加されたアラームが選択され、自動的にアラーム編集画面へと移行する。	1.1	未開始	
1.2.2	AED01		アラーム削除	アラーム一覧での選択アラームの削除	アラーム一覧で選択されたアラームを削除する。削除する際、確認画面が表示される。確認画面には、「OK」「キャンセル」があり、「OK」を押すと削除し、「キャンセル」を押すと削除しない。	1.1	未開始	
1.2.3	AEE01		アラーム編集	アラーム一覧での選択アラームの編集	アラーム一覧で選択されたアラームを編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更を反映」ボタンを押すことでアラームを設定することができる。 <再生開始条件> 【再生開始条件の設定を参照】 <再生継続条件> 【再生継続条件の設定を参照】 <音量変更条件> 【音量変化の設定を参照】 <再生ファイル> 【再生ファイルの設定を参照】	1.1	未開始	
1.2.4	AEB01		再生開始条件の設定	詳細設定での再生条件の設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生条件を詳細に編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・実行曜日 ・実行年月日 ・有効開始年月日 ・有効終了年月日 ・開始時刻 ・事前アラーム	1.1	未開始	
1.2.5	AEB02		再生曜日指定での再生条件の設定	再生曜日指定での再生条件の設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生条件を曜日を基礎にして編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・実行曜日 ・開始時刻	1.1	未開始	

機能設計

1.2.6	AEB03			再生日付指定での再生条件の設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生条件を日付を基礎にして編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・実行年月日 ・開始時刻	1.1	未開始
1.2.7	AEB04			事前アラームでの再生条件の設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生条件を事前アラームを基礎にして編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・事前アラーム	1.1	未開始
1.2.8	AEB05			再生期間の限定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生条件のうち、期間を限定する際に編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・有効開始年月日 ・有効終了年月日	1.1	未開始
1.2.9	AEC01		再生継続条件の設定	詳細設定での再生継続条件の設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生継続条件を、詳細に編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・再生時間 ・再生回数 ・時間内繰り返しオプション	1.1	未開始
1.2.10	AEC02			再生時間による再生継続条件の設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生継続条件を、再生時間を基礎に編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・再生時間 ・時間内繰り返しオプション	1.1	未開始
1.2.11	AEC03			再生回数による再生継続条件の設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生継続条件を、再生回数を基礎に編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・再生回数	1.1	未開始
1.2.12	AEV01		音量変化の設定	再生時音量変化の設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生時の音声変化の条件を編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・開始音量 ・終了音量 ・変化種別 変化種別には、時間線形と回数線形を選択できる。	1.1	未開始
1.2.13	AEF01		再生ファイルの設定	詳細設定での再生ファイルの設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生時の音声ファイルのパスを詳細に編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・ファイルパス(ワイルドカード指定可能) ・再生順序(ファイル名順、ランダム)	1.1	未開始
1.2.14	AEF02			単一ファイルでの再生ファイルの設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生時の音声ファイルのパスを、ファイル選択ダイアログを基礎に編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・ファイルパス	1.1	未開始
1.2.15	AEF03			ディレクトリでの再生ファイルの設定	アラーム一覧で選択されたアラームの再生時の音声ファイルのパスをディレクトリ選択ダイアログを基礎に編集する。以下の項目を編集できる。編集後、「変更反映」ボタンを押すことで、アラームを設定することができる。 ・ファイルパス ・再生順序	1.1	未開始
1.2.16	AEP01		アラーム再生	アラームのテスト再生	アラーム一覧で選択されたアラームをテスト再生する。テスト再生の際には、再生継続条件、音量変更条件、再生ファイルが反映されたアラーム鳴動を実施する。	1.1	未開始
1.2.17	AEL01		アラーム一覧表示	アラーム一覧の表示	登録されている全てのアラームを一覧表示する。一覧順序は、プログラム再起動後でも変化してはならない。	1.1	未開始
1.2.18	AEL02			アラーム順序変更	アラームの一覧表示で、選択されたアラームの順序を変更する。	1.1	未開始
1.2.19	AEL03			アラーム再生ハイライト	再生中のアラームは、アラーム一覧表示の中でハイライト(赤・ボールド)表示となる。再生中のアラームには、自動再生されたものと、テスト再生されたもの両方を含む。	1.1	未開始
1.2.20	AEL04			無効アラーム表示	無効と診断されたアラームは、アラーム一覧表示の中でグレーアウトされる。	1.1	未開始
1.2.21	AES01		設定の保存	自動保存	アラーム設定を変更した場合、自動的に保存される。保存のタイミングは、以下のとおりである。 ・アラーム編集が完了したとき	1.1	未開始
1.3	AN		アラーム抑止			1.2	未開始
1.3.1	ANN01		アラーム抑止	自動抑止解除の設定	自動的に抑止解除をする時刻を設定する。アラーム抑止された状態でも、この設定が行われている場合、明示的にアラーム抑止解除をしなくても、自動的にアラーム抑止の解除を行うことができる。	1.2	未開始
1.3.2	ANN02			アラーム抑止開始	全てのアラームを抑止状態にし、鳴動を中止する。抑止中は全てのアラーム鳴動が発生しない。	1.2	未開始

機能設計

1.3.3	ANN03			アラーム抑止解除	全てのアラームを抑止解除状態にし、鳴動を許可する。抑止解除中は全てのアラーム鳴動が発生する。	1.2	未開始	
1.3.4	ANL01			アラーム一覧表示 アラーム抑止表示	アラーム抑止中は、アラーム一覧表示がグレーアウトされる。	1.2	未開始	
1.4 AA		アニメーション				1.3	未開始	
1.4.1	AAV01			画像表示	アラーム中に画面に画像を表示する。	1.3	未開始	
1.4.2	AAV02			連続画像表示	アラーム中に連続的に一定時間ごとに画像を繰り返し切り替えて表示する。	1.3	未開始	
1.4.3	AAV03			音声同期再生	アラーム音とアニメーションを同期させて再生する。	1.3	未開始	
1.4.4	AAV04			画像テスト再生	アラーム一覧で選択されたアニメーションをテスト再生する。このとき、音声も再生する。	1.3	未開始	
1.4.5	AAE01			再生ファイルの設定	アラーム一覧で選択されたアラームを編集する際、以下の項目を追加で編集できる。 ・再生画面ファイルパス(ワイルドカード指定) ・再生画像間隔 ・アニメーション同期設定 ・ファイル順序 ・繰り返し設定	1.3	未開始	
1.4.6	AAE02			単一ファイルでの再生ファイルの設定	アラーム一覧で選択されたアラームを編集する際、以下の項目を追加で編集できる。 ・再生画像ファイルパス(ファイルダイアログによるファイル指定)	1.3	未開始	
1.4.7	AAE03			ディレクトリでの再生ファイルの設定	アラーム一覧で選択されたアラームを編集する際、以下の項目を追加で編集できる。 ・再生画像ファイルパス(ファイルダイアログによるディレクトリ指定) ・再生画像間隔 ・アニメーション同期設定 ・ファイル順序 ・繰り返し設定	1.3	未開始	
1.4.8	AAS01			設定の保存	自動保存 アニメーション設定を変更した場合、自動的に保存される。保存のタイミングは以下のとおりである。 ・アラーム編集が完了したとき	1.3	未開始	
2 S		アプリケーション				1.x	未開始	
2.1 SU		ユーザインターフェイス				1.x	未開始	
2.1.1	SUD01			デスクトップ	タスクトレイ タスクトレイに目覚ましアイコンを表示させる。メニューは以下のとおり。 ・アラーム一覧表示 ・抑止開始/抑止解除 ・ヘルプ ・アプリケーション情報 ・終了	1.2	未開始	
2.1.2	SUD02			スプラッシュウインドウ	起動時にスプラッシュウインドウを意味もなく表示する。	1.3	未開始	
2.1.3	SUD03			国際化	英語版も用意する。	1.4	未開始	
2.1.4	SUH01			ヘルプ	ヘルプを表示する。ヘルプの内容は以下のとおり。 ・目覚まし時計について(1.2) ・インストール/アンインストール(1.2~1.4) ・目覚まし機能について(1.2) ・抑止機能について(1.2) ・目覚まし設定について(1.2) ・アニメーションについて(1.3) ・バージョン履歴(1.2~1.4)	1.2~1.4	未開始	

機能設計

2.1.5	SUH02			アプリケーション情報	アプリケーション情報を表示する。表示する内容は以下のとおり。 ・アプリケーション名 ・アプリケーションバージョン ・リリース日付 ・アプリケーションアイコン ・サポートWEBページURL ・サポートE-Mailアドレス ・コピーライト表示	1.2	未開始	
2.1.6	SUE01		起動	jarファイル起動	jarファイルをダブルクリックすると起動する	1.1	未開始	
2.1.7	SUE02			シェルによる起動	【機能内容】 シェルファイルをダブルクリック、もしくはコマンドラインによる指定で起動する。以下の環境をサポートする。 ・UNIX系 ・Windows 【異常時処理】 ・何らかの理由で起動しなかった場合 → MESUE0201	1.0	未開始	
2.1.8	SUE03			アイコン起動	アイコンをダブルクリックすると起動できる。	1.2	未開始	
2.1.9	SUE04			スタートアップによる起動	スタートアップに登録することで、ログイン時に起動できる。	1.4	未開始	
2.1.10	SUS01		サービス化	Windowsサービス化	Windowsのサービスとして登録できる。	1.4	未開始	
2.1.11	SUS02			Unixデーモン化	Unixのデーモンとして登録できる。	1.4	未開始	
2.1.12	SUI01		インストール	インストーラによるインストール	インストーラを使用して、インストールすることができる。ただし、Windowsのみ。インストール時に指定できる設定は以下の通り。 ・インストールディレクトリ ・使用JRE ・サービス化の有無 ・スタートアップに登録するか ・プログラムメニューに登録するか ・デスクトップにアイコンを登録するか ・インストール後起動するか ・インストール後にreadmeを表示するか	1.4	未開始	
2.1.13	SUI02			インストーラによるアンインストール	インストーラを使用して、案インストールすることができる。ただし、Windowsのみ。	1.4	未開始	

※進捗状況は、「未開始」、「開発中」、「試験中」、「完了」の何れかとなる。

メッセージ設計

項番	メッセージID	情報レベル	メッセージ内容	埋め込み情報	出力先
1	MWAPA0101	WARN	アラーム設定「\$1」の開始条件が設定されていません。開始時刻もしくは事前アラームのどちらかを設定してください。	\$1: アラーム名	
2	MWAPA0102	WARN	アラーム設定「\$1」の開始条件が設定されていません。開始曜日もしくは実行日付のどちらかを設定してください。	\$1: アラーム名	
3	MWAPA0103	WARN	アラーム設定「\$1」の開始条件が矛盾しています。有効期限設定の有効開始日付「\$2」と有効終了日付「\$3」を見直してください。	\$1: アラーム名、\$2: 有効開始日付、\$3: 有効終了日付	
4	MWAPA0104	WARN	アラーム設定「\$1」の開始条件が矛盾しています。実行日時「\$2」が有効期間内「\$3」～「\$4」に設定されていません。	\$1: アラーム名、\$2: 実行日時、\$3: 有効開始日付、\$4: 有効終了日付	
5	MWAPA0105	WARN	アラーム設定「\$1」に継続してアラーム設定「\$2」を実行することはできません。「\$1」の曜日設定が、事前アラームの再生条件に矛盾しています。	\$1: アラーム名、\$2: アラーム名	
6	MWAPA0106	WARN	アラーム設定「\$1」に継続してアラーム設定「\$2」を実行することはできません。「\$1」の日付設定が、事前アラームの再生条件に矛盾しています。	\$1: アラーム名、\$2: アラーム名	
7	MWAPA0107	WARN	アラーム設定「\$1」に継続してアラーム設定「\$2」を実行することはできません。「\$1」の有効期限が、事前アラームの再生条件に矛盾しています。	\$1: アラーム名、\$2: アラーム名	
8	MWAPA0108	WARN	アラーム設定「\$1」の開始条件が矛盾しています。開始時刻と事前アラームの双方が設定されています。どちらか片方のみを設定してください。	\$1: アラーム名	
9	MWAPA0109	WARN	アラーム設定「\$1」の開始条件が矛盾しています。開始曜日と有効期限で合致する日付が存在しません。	\$1: アラーム名	
10	MWAPA0110	WARN	アラーム設定「\$1」の開始条件が矛盾しています。開始曜日と開始日付で合致する日付が存在しません。	\$1: アラーム名	
11	MWAPA0201	WARN	アラーム設定「\$1」の再生条件が設定されていません。再生回数と再生時間のどちらかを設定してください。	\$1: アラーム名	
12	MIAPA0202	INFO	アラーム設定「\$1」の再生条件が多重設定されています。再生回数と再生時間の双方が設定されています。	\$1: アラーム名	
13	MIAPA0203	INFO	アラーム設定「\$1」の再生条件が多重設定されています。再生回数と時間内繰り返さないオプションの双方が設定されています。	\$1: アラーム名	
14	MIAPA0301	INFO	アラーム設定「\$1」の再生条件が有効ではありません。開始音量と終了音量が一致しています。	\$1: アラーム名	
15	MIAPA0302	INFO	アラーム設定「\$1」の再生条件が無効です。音量変化種別に有効な値が設定されていません。音量変化機能を無効にします。	\$1: アラーム名	
16	MIAPA0401	INFO	アラーム「\$1」の再生のためにアラーム「\$2」の再生を中断しました。	\$1: アラーム名、\$2: アラーム名	
17	MIAPA0402	INFO	アラーム「\$1」が無効のためにアラーム「\$2」の再生を継続します。	\$1: アラーム名、\$2: アラーム名	
18	MWAPT0101	WARN	アラーム「\$1」の再生midiファイル「\$2」が存在しません。	\$1: アラーム名、\$2: ファイルパス	
19	MWAPT0102	WARN	アラーム「\$1」のmidiファイル「\$2」再生中にエラーが発生しました。	\$1: アラーム名、\$2: ファイルパス	
20	MWAPT0201	WARN	アラーム「\$1」の再生wavファイル「\$2」が存在しません。	\$1: アラーム名、\$2: ファイルパス	
21	MWAPT0202	WARN	アラーム「\$1」のwavファイル「\$2」再生中にエラーが発生しました。	\$1: アラーム名、\$2: ファイルパス	
22	MWAPT0301	WARN	アラーム「\$1」の再生auファイル「\$2」が存在しません。	\$1: アラーム名、\$2: ファイルパス	
23	MWAPT0302	WARN	アラーム「\$1」のauファイル「\$2」再生中にエラーが発生しました。	\$1: アラーム名、\$2: ファイルパス	
24	MWAPT0401	WARN	アラーム「\$1」の再生mp3ファイル「\$2」が存在しません。	\$1: アラーム名、\$2: ファイルパス	
25	MWAPT0402	WARN	アラーム「\$1」のmp3ファイル「\$2」再生中にエラーが発生しました。	\$1: アラーム名、\$2: ファイルパス	
26	MWAPT0501	WARN	アラーム「\$1」の再生ファイル「\$2」が存在しません。	\$1: アラーム名、\$2: ファイルパス	
27	MWAPA0502	WARN	アラーム「\$1」の再生条件が無効です。再生順序種別に有効な値が設定されていません。	\$1: アラーム名	
28	MIAPF0101	INFO	アラーム「\$1」は、アラーム「\$2」による抑止中のため、再生されませんでした。	\$1: アラーム名、\$2: アラーム名	
29	MESUE0101	ERROR	アプリケーションの起動に失敗しました。	-	

データ設計

項番	項目ID	テーブル名	カラム名	型	デフォルト値	Null可能	一意	外部キー制約	説明
1	A	アラーム情報							
1.1	A01		アラームID	文字列	<自動生成>	×	◎	-	
1.2	A02		アラーム名	文字列	新アラーム<N>	×	-	-	
1.3	A03		実行フラグ:月曜日	論理値	true	×	-	-	
1.4	A04		実行フラグ:火曜日	論理値	true	×	-	-	
1.5	A05		実行フラグ:水曜日	論理値	true	×	-	-	
1.6	A06		実行フラグ:木曜日	論理値	true	×	-	-	
1.7	A07		実行フラグ:金曜日	論理値	true	×	-	-	
1.8	A08		実行フラグ:土曜日	論理値	true	×	-	-	
1.9	A09		実行フラグ:日曜日	論理値	true	×	-	-	
1.10	A10		実行フラグ:年	整数	0	×	-	-	0の場合、全ての年が該当する。
1.11	A11		実行フラグ:月	整数	0	×	-	-	0の場合、全ての月が該当する。
1.12	A12		実行フラグ:日	整数	0	×	-	-	0の場合、全ての日が該当する。
1.13	A13		有効開始年月日	日付	<null>	○	-	-	nullの場合、有効開始年月日は無効となる。
1.14	A14		有効終了年月日	日付	<null>	○	-	-	nullの場合、有効終了年月日は無効となる。
1.15	A15		開始時刻	時刻	<null>	○	-	-	nullでかつ、事前アラームがnullの場合、アラームは無効となる。
1.16	A16		事前アラーム	文字列	<null>	○	-	アラームID	nullでかつ、開始時刻がnullの場合、アラームは無効となる。
1.17	A17		再生時間	整数	<null>	○	-	-	nullでかつ、再生回数がnullまたは0以下の場合、アラームは無効となる。
1.18	A18		再生回数	整数	1	○	-	-	nullでかつ、再生時間がnullまたは0以下の場合、アラームは無効となる。
1.19	A19		時間内繰り返しフラグ	論理値	false	×	-	-	
1.20	A20		開始音量	整数	50	×	-	-	
1.21	A21		終了音量	整数	50	×	-	-	
1.22	A22		変化種別	文字列	null	○	-	音量変化種別ID	nullもしくは無効な値の場合、音量変化は無効となる。
1.23	A23		再生音声ファイルパス	文字列	null	○	-	-	nullもしくは無効の値の場合、アラームは無効となる。
1.24	A24		再生順序	文字列	null	○	-	再生順序種別ID	
1.25	A25		アニメーションID	文字列	null	○	-	アニメーションID	nullもしくは無効の値の場合、アニメーションは無効となる。
1.26	A26		アニメーション同期設定	論理値	false	×	-	-	
1.27	A27		繰り返し設定	論理値	true	×	-	-	
2	M	アニメーション情報							
2.1	M01		アニメーションID	文字列	<自動生成>	×	◎	-	
2.2	M02		アニメーション名	文字列	新アニメーション<N>	×	-	-	
2.3	M03		再生画像ファイルパス	文字列	<null>	○	-	-	
2.4	M04		切り替え間隔	整数	500	×	-	-	
2.5	M05		再生順序	文字列	<null>	○	-	再生順序種別ID	
4	C	音量変化種別							
4.1	C01		音量変化種別ID	文字列	<自動生成>	×	◎	-	
4.2	C02		種別名	文字列	""	×	-	-	
4.3	C03		実行プラグイン	文字列	""	×	-	-	無効なファイルの場合、この音声変化種別は無効となる。
5	O	再生順序種別							
5.1	O01		再生順序種別ID	文字列	<自動生成>	×	◎	-	
5.2	O02		種別名	文字列	""	×	-	-	
5.3	O03		実効プラグイン	文字列	""	×	-	-	無効なファイルの場合、この再生順序種別は無効となる。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

